



協働の機会提案書(継続用)

2015 年 9 月 24 日

印西市長 板倉 正直 様

(登録者) 登録番号 23 — 004

名 称 木下まち育て塾
所在地 印西市木下
代表者 伊藤 哲之
連絡先

企画提案型協働事業を、下記のとおり提案します。

課 題 (前年度の実施を踏 まえた課題)	印西市には木下河岸を始めとした利根川水運により隆盛をみた歴史と町家などの文化的資源が残されており、関係機関や市民ボランティアの努力により保存されており、市内外での関心は高まりを感じられているが、その価値の活用や理解を深める活動はまだ十分とは言えない状況が続いている。 また、印西市は利便性や自然環境により全国的にも住みやすい街として評価されており、住民も増加傾向が続いている。さらに印西市を魅力ある街として、長く住む市民はもちろん新しい市民や若い世代に、愛着を持ってもらうため、印西市全体の歴史やそれぞれが住む地域の歴史への理解を深めてもらう機会を増やす必要がある。
提案理由	木下河岸の間屋であった吉岡家に残された蔵を活用した「吉岡まちかど博物館」(吉岡家土蔵)は郷土史学習の拠点として市との協働事業で認知度も高まり、地元小学校との交流も始まり、市民の間にも理解が深まりつつある。さらに生涯学習の機会提供と市民活動の活性化を高めるために、新住民も多い印西市民を主な対象として、歴史的価値の認識を深めてもらいさらに住んでいる街へのふるさと意識を醸成する目的も併せ、市との協働事業として提案するものです。
提案内容 (前年度の実施を踏 まえた改善内容)	吉岡まちかど博物館あるいは地域の公共施設等を会場とし、木下河岸を始めとした利根川水運の歴史を学習する「続・寺子屋吉岡」の講座開催、さらに夏期・冬期特別公開講座として市内外にある水運に関わる施設の見学会や、公民館を会場に講演会を企画・実施し、<u>小学生から高齢者まで、さらに転入した新住民も含め広く市民に参加を呼びかける。</u>

貴団体の特性、協働 で実施するメリット	「木下まち育て塾」は平成 15 年に発足して以来、市民参加型のボランティア団体として、行政・大学・他の団体と連携し、木下・六軒地区に残る価値ある文化的建物・資料の調査・研究・保存に実績の多い団体である。昨今の江戸期の舟運に対する関心の高まりは、関東一円に広まりつつあり、市との協働により、ここで木下河岸及び利根川水運の歴史的意味を市民とともに再認識することで、住みよいまち印西市のふるさと意識の醸成とまちの活性化に貢献する。
継続実施により 得られる効果や 目指す将来展望	「続・寺子屋吉岡」で利根川水運と木下河岸の歴史的価値を学ぶことにより、郷土への関心を高め、印西市の<u>水辺の街</u>としての魅力をより深く理解ができ、住んでみたいまちとしての印西市の魅力向上に寄与します。 新しい市民と長く住む市民との交流や世代を超えた交流の場も増え、住んでいる街への誇りと愛着がより深まります。さらに<u>中心市街地</u>のにぎわいを少しでも取り戻すため、町おこしの一助にも繋げていけるよう企画提案して行きたいと考えます。

協働事業計画書			
事業名	印西市木下地区歴史講座		
事業の目的	木下地区や周辺地域に残る町家や文化財の価値を学ぶことにより、地域の 人たちともにその理解を深め、愛着をもって印西市に住む市民へのふるさと意識をより高める。		
事業期間	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日		
事業の内容 詳細に役割分担別に記入 (役割分担を、できれば事前 に市の担当に相談して 記すか、希望を記す)	提案者	市	
	○講座開催 (4 か月×2 回、各回 10 名計 20 名) ○特別講座開催 (夏期講座：市内外の郷土の歴史に関心ある方を対象 講演 60 名、冬期講座：木下茶船の川の道を辿る (市バス利用) 40 名 合計 100 名 <u>○講座修了者は、講座で学んだ中からテーマを選び小論文や写真等で資料としてまとめる。</u> <u>○希望者は展示物の作成に参加</u>	○講座開催の支援 <u>○講座講師の派遣</u> <u>○参加者募集の広報支援</u> ○特別講座開催 (夏期講座、冬期講座) の支援 ○調査・研究の指導 ○展示会の資料提供	
事業に要する経費 ※詳細については、様式③による	¥66,000	¥361,360	
対話方法 市との協議や打ち合わせ方法	月度活動報告、随時情報交換		
協働事業の効果 (各立場にのっての効果を簡潔に)	提案者	市民	市
	事業活動を推進しつつ活動の参加を促進し、市民活動として組織の強化が図れる	印西の歴史の学習を機会に住みよい街としてのふるさと意識の向上が期待される	木下に関心を持った市民だけでなく、市外から訪れる人々への受け皿ともなり市のイメージの向上になる
広報の方法	市広報紙、地域紙、塾の広報紙・チラシ・ポスター・ホームページ		
評価の方法	参加者へのアンケートによる		
備考	生涯学習課、観光協会、商工会		
	その他 水の郷ネットワーク、木下夢探訪、印西ふるさと案内人協会		
添付書類	パンフレット「寺子屋吉岡」		

(提案書 様式③)

企画提案型協働事業経費内訳書

事業に係る見積り積算金額 金 361,360 円

無償分を含めた金額 (金 1,285,360 円)

【歳入】

項 目	積算根拠 (内容・数量・単価など)	見積り金額(円)
市に負担を求める額	人件費、報償費、印刷製本費、通信運搬費	361,360
提案者負担分	工事費、会場費	66,000
参加者負担分	資料代 (500 円×120=60,000 円)	60,000
無償労働力等換算金額	労働力 798,000 円	(798,000)
合 計 (無償分を含めない)		487,360
無償分を含めた合計額		(1,285,360)

【歳出】

項 目	積算根拠 (内容・数量・単価など)	見積り金額(円)
人件費*	講座運営 4 時間×800 円×8 日×2 人=51,200 円 夏期特別講座 4 時間×800 円×6 人=19,200 円 冬期特別講座 6 時間×800 円×6 人=28,800 円	99,200
報償費*	講師謝礼 (二人分) 10,000 円×4 回=40,000 円 特別講座 (二人分) 10,000 円×2 回=20,000 円	60,000
工事費	展示物作成費用 (吉岡蔵) 50,000 円	50,000
印刷製本費*	告知ツール印刷費*A4 ペラ・パンフレット 1,000 部 (30 か所×30 部+予備 100 部) ×4 回×30 円=120,000+9,600 円 A3 ポスター100 部 (市内公共施設 30 か所+他 40 か所+予備 30 部) ×4 回×130 円=52,000+4,160 円	185,760
資料作成費	資料 120 部×500=60,000 円 (実費参加者負担)	60,000
通信・運搬費*	告知用郵送料@82×100×2=16,400 円	16,400
会場費 (電気代)	会場費 ¥2,000×8 月 =16,000 円	16,000
提案者が負担する無償労働力	798 円×4 時間×5 人×50 日=798,000 円	(798,000)
合 計 (無償分を含めない)		487,360
無償分を含めた合計額		(1,285,360)

*印は市に負担を求める項目



平成 28 年 7 月 20 日

印西市長 板倉正直 様

団体名 木下まち育て塾
住所 印西市木下
代表者氏名 伊藤 哲

業 務 完 了 届

平成 28 年 4 月 1 日 契約に係る下記業務の内第 1 期分を、
平成 28 年 7 月 18 日をもって完了したので、ご報告いたします。

記

1. 委託業務名
印西市木下地区歴史講座事業
2. 委託場所
吉岡まちかど博物館
印西市木下 1484
3. 履行期間
平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで
4. 業務委託金額
総額 361,360 円の内 第 1 期分 100,240 円

以上



印西市木下地区歴史講座実施報告書（平成 28 年第 4 回）

印西市長 板倉 正直 様

平成 28 年 7 月 20 日

住 所 印西市木下

報告者名 木下まち育て塾

代表者名 伊 藤 哲

以下のとおり講座を実施いたしましたので、ご報告いたします。

実施日時	・第 1 回 平成 28 年 4 月 17 日 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分	・第 2 回 平成 28 年 5 月 15 日 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分
	・第 3 回 平成 28 年 6 月 19 日 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分	・第 4 回 平成 28 年 7 月 18 日 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分
会 場	印西市立中央公民館 印西市大森 3934-1	
受 講 者 数	第 1 回：男 5 名・女 5 名・計 10 名（主な年齢層 60 代）	
	第 2 回：男 5 名・女 4 名・計 9 名（主な年齢層 60 代）	
	第 3 回：男 4 名・女 4 名・計 8 名（主な年齢層 60 代）	
	第 4 回：男 5 名・女 3 名・計 8 名（主な年齢層 60 代）	
講 師 名	第 1 回「利根川舟運の歴史概論」	
演 題	講師名：小池 康久 氏 印西市職員	

	第2回「河岸とともに栄えた問屋・商家の歴史」	
	講師名：宿城 高興 氏 前印西ふるさと案内人協会会長	
	第3回「利根川沿いに残る町と歴史的建造物」	
	講師名：滋賀 秀實 氏 東京電機大学名誉教授	
	第4回「 蒸気船からみる木下の明治」	
	講師名：村越 博茂 氏 印西市史編さん委員	
広報の方法	広報いんざい 地域紙 チラシ・ポスター（公民館・コミュニティセンター・図書館・文化ホール） 木下まち育て塾 HP facebook	
講師との 打合せ概要	第1回	利根川舟運の歴史を印西市を中心に概論しさらに木下河岸と町の歴史を解説（4/12）
	第2回	木下・六軒の町の成り立ちと隆盛について舟めぐりも体験しながら学ぶ（5/10）
	第3回	印西市及び利根川流域に残る歴史的建造物の特徴と木造建築の歴史について（6/4）
	第4回	吉岡家所有の蒸気船銚港丸の歴史と行徳船による近世の舟運について（7/2）
受講者への フォローの方策	＊講座終了後アンケート実施 ＊特別講座やイベント企画の案内予定	
講座の反省等	＊参加者8名、3名の方が欠席となった。 ＊江戸へのものと人の流れが理解できたとの意見が多くあった。 ＊欠席者が出ないように事前の参加費徴収等検討する必要がある。	
備 考	※受講者アンケート7名回収。	

28.8.-8

平成 28 年 8 月 8 日

印西市長 板倉正直 様

団体名 木下まち育て塾
住所 印西市木下
代表者氏名 伊藤 哲さとし

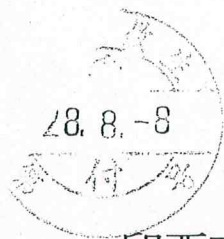
業 務 完 了 届

平成 28 年 4 月 1 日 契約に係る下記業務の内夏期特別講座分を、
平成 28 年 8 月 7 日をもって完了したので、ご報告いたします。

記

1. 委託業務名
印西市木下地区歴史講座事業
2. 委託場所
吉岡まちかど博物館
印西市木下 1484
3. 履行期間
平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで
4. 業務委託金額
総額 361,360 円の内 夏期特別講座分 75,640 円

以上



印西市木下地区歴史講座実施報告書（平成 28 年夏期特別講座）

印西市長 板倉 正直 様

平成 28 年 8 月 8 日

住 所 印西市木下

報告者名 木下まち育て塾

代表者名 伊 藤 哲

以下のとおり講座を実施いたしましたので、ご報告いたします。

実施日時	・夏期特別講座平成 28 年 8 月 7 日 9 時 00 分 ～ 12 時 00 分	・第 回 平成 年 月 日 時 分 ～ 時 分
	・第 回 平成 年 月 日 時 分 ～ 時 分	・第 回 平成 年 月 日 時 分 ～ 時 分
会 場	印西市中央公民館 印西市大森 3934-1	
受講者数	夏期特別講座：男 17 名・女 7 名・計 24 名（主な年齢層 40 代）	
	第 回：男 名・女 名・計 名（主な年齢層 代）	
	第 回：男 名・女 名・計 名（主な年齢層 代）	
	第 回：男 名・女 名・計 名（主な年齢層 代）	
講 師 名	講師名：岡田 光広 氏 千葉県立関宿城博物館 学芸課長	
演 題	講座名：「親子で学ぶ 利根川と行き交う船の歴史」	



平成 28 年 12 月 19 日

印西市長 板倉正直 様

団体名 木下まち育て塾
住所 印西市木下
代表者氏名 伊藤 哲

業 務 完 了 届

平成 28 年 4 月 1 日 契約に係る下記業務の内第 2 期分を、
平成 28 年 12 月 18 日をもって完了したので、ご報告いたします。

記

1. 委託業務名
印西市木下地区歴史講座事業
2. 委託場所
吉岡まちかど博物館
印西市木下 1484
3. 履行期間
平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで
4. 業務委託金額
総額 361,360 円の内 第 2 期分 100,240 円

以上



印西市木下地区歴史講座実施報告書（平成28年第9回）

印西市長 板倉 正直 様

平成28年 12月 19日

住 所 印西市木下

報告者名 木下まち育て塾

代表者名 伊 藤 哲

以下のとおり講座を実施いたしましたので、ご報告いたします。

実施日時	・第1回 平成28年9月18日 10時 00分 ～12時 00分	・第2回 平成28年10月16日 10時 00分 ～ 12時 00分
	・第3回平成28年11月20日 10時 00分 ～ 12時 30分	・第4回 平成28年12月18日 10時00分 ～ 12時 00分
会 場	吉岡まちかど博物館 印西市木下1484	
受講者数	第1回：男 7名・女 4名・計 11名 (主な年齢層 70代)	
	第2回：男 6名・女 2名・計 8名 (主な年齢層 70代)	
	第3回：男 6名・女 2名・計 8名 (主な年齢層 70代)	
	第4回：男 8名・女 1名・計 9名 (主な年齢層 70代)	
講師名	第1回「利根川舟運の歴史概論」	
演 題	講師名：小池 康久 氏 印西市職員	

	第2回「利根川沿いに残る町と歴史的建造物」	
	講師名：滋賀 秀實 氏 東京電機大学名誉教授	
	第3回「河岸とともに栄えた問屋・商家の歴史」	
	講師名：宿城 高興 氏 印西ふるさと案内人協会 前会長	
	第4回「蒸気船からみる木下の明治」	
	講師名：村越 博茂 氏 印西市史編さん委員	
広報の方法	広報いんざい 地域紙 チラシ・ポスター（公民館・コミュニティセンター・図書館・文化ホール） 木下まち育て塾 HP facebook	
講師との 打合せ概要	第1回	利根川舟運の歴史と木下河岸の成り立ちと往来した人と物の流れを解説（9/6）
	第2回	市内に残る歴史的建造物の特徴と価値について講義、さらに土蔵の作りについて説明（10/3）
	第3回	木下・大森・六軒地区の成り立ちと繁栄の歴史を講座と掘割を船でめぐりながら解説（11/7）
	第4回	吉岡家所有の蒸気船銚港丸の歴史と下利根川流域の舟運について（12/3）
受講者への フォローの方策	＊講座終了後アンケート実施 ＊特別講座やイベント企画の案内予定	
講座の反省等	＊参加者9名、アンケート結果（4名）は全員がよかったと回答。 ＊冬期のため会場が寒いという意見があり、今後対策の必要あり。 ＊講座終了後希望者と懇談の場を設けた。 欠席3名あり。	
備 考	※受講者アンケートについては別紙のとおり。	



平成 29 年 3 月 13 日

印西市長 板倉正直 様

団体名 木下まち育て塾
住所 印西市木下
代表者氏名 伊藤 哲

業 務 完 了 届

平成 28 年 4 月 1 日 契約に係る下記業務の内冬期特別講座分を、
平成 29 年 3 月 11 日をもって完了したので、ご報告いたします。

記

1. 委託業務名
印西市木下地区歴史講座事業
2. 委託場所
吉岡まちかど博物館
印西市木下 1484
3. 履行期間
平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで
4. 業務委託金額
総額 361,360 円の内 冬期特別講座分 85,240 円

以上



印西市木下地区歴史講座実施報告書（平成 28 年度冬期特別講座）

印西市長 板倉 正直 様

平成 29 年 3 月 13 日

住 所 印西市木下

報告者名 木下まち育て塾

代表者名 伊 藤 哲

以下のとおり講座を実施いたしましたので、ご報告いたします。

実施日時	・ 冬期特別講座平成 29 年 3 月 11 日 8 時 15 分 ～16 時 30 分	・ 第 回 平成 年 月 日 時 分 ～ 時 分
	・ 第 回 平成 年 月 日 時 分 ～ 時 分	・ 第 回 平成 年 月 日 時 分 ～ 時 分
会 場	香取神宮 鹿島神宮 息栖神社	
受 講 者 数	冬期特別講座：男 21 名・女 19 名・計 40 名（主な年齢層 60 代）	
	第 回：男 名・女 名・計 名（主な年齢層 代）	
	第 回：男 名・女 名・計 名（主な年齢層 代）	
	第 回：男 名・女 名・計 名（主な年齢層 代）	
演 題	「木下茶船＜東国三社詣＞香取・鹿島・息栖三社を巡るバスツアー」	
講師名	案内人：小田芳久氏（印西ふるさと案内人協会） 大貫秀雄氏（印西ふるさと案内人協会）	

広報の方法	広報いんざい 新聞 地域紙 チラシ・ポスター（公民館・コミュニティセンター・図書館・文化ホール） 木下まち育て塾 HP e-mail	
講師との 打合せ概要	冬期講座	3社詣の解説内容の確認、パンフレットの監修等（2/16、3/4）
	第 回	
	第 回	
	第 回	
受講者への フォローの方策	＊講座終了後アンケート実施 ＊次回講座、イベントの案内	
講座の反省等	＊アンケート回収 26 通、評価は 16 名がよかった 10 名がまあよかったと回答 ＊応募者が 60 名を超え、一般参加者は 28 名、市内 23 名（82％）市外 5 名（18％） で市内参加が 8 割を超え地元での三社への関心が高いことが確認できました。 塾生及び市職員を含めると 42 名の参加者であった。 ＊直前のキャンセルが 4 名あり。事前の確認が今後さらに必要と反省。	
備 考	※受講者アンケートについては別紙のとおり。	